

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成21年2月19日(2009.2.19)

【公開番号】特開2004-151087(P2004-151087A)

【公開日】平成16年5月27日(2004.5.27)

【年通号数】公開・登録公報2004-020

【出願番号】特願2003-344065(P2003-344065)

【国際特許分類】

G 01 F 23/00 (2006.01)

【F I】

G 01 F 23/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年1月5日(2009.1.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

さらに別の手法は、反応ウェルの寸法上の仕様を著しく厳しくするためのものとなるであろう。しかしながらこの手法は、反応容器の製造モールドが高収率、多キャビティで、かつ摩削性がありモールドの磨耗を引き起こす二酸化チタンの使用に基づいた材料/磨耗問題を有するものである場合には、コストが極めて高くなるであろう。すなわち、モールドの保守および処理の抑制は高くなるが、モールドの寿命が短くなり、反応ウェルの製造に相当なコストおよび複雑さが加わるであろう。

【特許文献1】米国特許第5,012,683号明細書

【特許文献2】米国特許第5,045,286号明細書

【特許文献3】米国特許第5,275,951号明細書

【特許文献4】米国特許第5,627,522号明細書

【特許文献5】米国特許第5,648,727号明細書

【特許文献6】米国特許第6,212,949号明細書

【特許文献7】独国特許出願第4437610号明細書

【特許文献8】欧州特許出願第1116953号明細書

【特許文献9】米国特許第5,658,800号明細書

【特許文献10】米国特許第3,921,460号明細書